

協議事項2 天神社の総合調査について

1 天神社総合調査会議について

◆ 第 1 回会議 平成 30 年 10 月 16 日 (火)

【議事内容】

- 天神社総合調査員、調査協力員の依頼
- 総合調査実施要領等の確認
- 総合調査の内容について
 - ・ 天神社の保有する文化財の記録及び価値づけ
 - ・ 関連する文化財を含めた総合的な価値づけ
 - ・ 周辺地域における天神社の歴史的な意味づけ
 - ・ 天神社をめぐるストーリーの作成



調査報告書
の刊行

○ 調査のスケジュールについて

	調査員	調査協力員	文審	事務局	スケジュール	備 考
調査内容の検討						
調査員等の依頼 (役割分担)			△	○	H30年10月	
文化財等の確認	○	○		○	必要に応じて随時	
調査・研究の方向性	○	↔	○		H30年10・11月	研究素材の洗い出し等
個別文化財の調査・研究						
調査・研究	○	↔			～H31年2月	役割分担により
中間報告・調整	○		○		1月	個別に実施
価値付け	○		○		1月	個別に実施
関連文化財群のまとめ						
価値付け・まとめ	○				2月	
個別成果の確認		○	○	○	2月	
方向性の検討			○		2月	
追加調査等	○	↔			2～4月	
内容確認等			○		4・5月	
総合調査のまとめ						
総括	○		○	○	5月	文審で確認
確認・精査	○	○		○	5・6月	
一次資料のまとめ	○	○	○	○	～6月末	文審で確認
追加調査等	○	○			～12月	
刊行				○	平成32年3月	

◆第2回会議 平成31年2月26日(火) 10時～12時 <予定>

【議事内容】

- 各専門調査についての報告と意見交換
- 調査結果の統合と価値付け
- 総括の方向性と方法についての意見交換
- 追加調査項目の洗い出し 等

2 専門調査の成果について(中間報告)

◆ 個別調査成果報告

- 天神社の歴史的背景と概略
- 天神社に関連する文書調査 (蓮見家文書より)
- 天神社の歴史的建造物
- その他

3 今後の調査等について

◆ 追加調査項目案

- 周辺地域との関連性等
三十番神信仰関連、練馬区(特に大泉地区)及び周辺地域の調査 等
- 文化的景観
境内の樹木等(鎮守の森)、
立地・来歴の調査(下保谷絵図等地図資料) 等
- 地域の産業
地域(歴史・文化)を支えた産業とその移り変わり
- 天神社の保存、活用
現在の保存・活用の状況把握 等

◆ まとめの方向性・ストーリーについて

天神社をめぐる関連文化財群とストーリー（例）

日蓮の教えと生きた
農村の暮らし

ストーリー 「天神社が語る下保谷の暮らしと祈り」

現在に
つなげたい

日蓮宗の信仰 <いのり>

福泉寺

三十番神神像（市指定）

文書

南入経塚

保谷囃子（市指定）

石碑

練馬区
妙福寺

鎮守の森

奉納額

拝殿（市指定）

など

菅原道真像
（市指定）

天神社

饅絵

本殿

絵馬

氏子

題目塔（市指定）

など

小樽村
「下保谷の
成り立ち」

白子川

文書

民具

下保谷の自然と
文化を記録する会

屋敷林の会

「民族学博物館」

雑木林

屋敷林

民具

高橋文太郎

絵馬

蔵

民具

藍玉作り
の歴史

など

民具

近郊農業

沢庵・麦等

農村の暮らしと文化 <暮らし>

など

「高橋家屋敷林」をめぐる関連文化財群とストーリー（例）

ストーリー：日蓮の教えと生きる農村の暮らしを支えたみどりの景観

